

臨床心理学専攻

多彩な教授陣と実習現場を通して、理論と実践を学ぶ

社会のさまざまな心理臨床の分野で活躍する高度専門職業人（公認心理師、臨床心理士）と、臨床心理学の実践と科学に関わる研究者の養成を目的としています。

専任教員は、心理臨床、カウンセリング、精神医学等の第一線で活躍中の専門家です。広範囲な理論と実習、研究倫理に基づく修士論文の指導体制が整っています。医療・発達・教育に関わる豊富な実習現場と、学内の臨床心理相談室における実習教育にも特色があります。

大学院修了後に公認心理師試験（公認心理師施行規則が定める科目を修めた者）と臨床心理士試験（第一種指定校）が受験できます。修士生のほぼ全員が臨床心理士資格を取得し、臨床心理関係の専門職に就いて社会で活躍しています。また、博士後期課程（人間福祉専攻）への進学も可能です。

アドミッション・ポリシー (学生受け入れ方針)	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施方針)	ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)
<p><入学前に修得しているべき知識・能力> 【AP1 知識】 4年制大学の心理学卒業程度の臨床心理学領域を中心とした心理学に関する知識を有している 【AP2 英文読解力】 専門領域に関わる英語力を有している 【AP3 表現力】 問題状況に関する自身の見方を他者へ正確に伝達できる 【AP4 思考・判断】 研究テーマに関して、論理的に思考し、判断できる 【AP5 意欲・関心】 研究テーマへの強い研究意欲をもち、実践的な関心を有している</p>	<p><教育課程の編成方針> 本専攻の学位授与方針を達成するために、以下の通り教育課程を編成する。 【CP1】 DP1 専門知識、DP2 読解力を養成するため、コースワークとして、近年の臨床心理学へのニーズの多様化・高度化に応じた臨床心理学の基幹を修得する「専門基幹科目」、それらをより深く展開する「専門展開科目」をおく 【CP2】 DP3 表現力、DP4 実践能力、DP5 研究力を養成するため、リサーチワークとして、臨床実践に関する「実習科目」と修士論文に収斂する「研究指導科目」をおく</p>	<p><学位授与の方針> 臨床心理学専攻では、心のケアの専門家に必要とされる専門知識と研究方法を習得し、それらにもとづく基礎的な研究力を高度な職業活動や実践的な研究において生かすことが可能な、以下の知識と能力を有する院生に「修士（臨床心理学）」を授与する。 【DP1 専門知識】 臨床心理学と研究方法に関する必要な専門知識を有する 【DP2 読解力】 内外の先行研究を正確に読み取ることができる 【DP3 表現力】 文章および口頭により、自身の考えを他者に論理的に伝達できる 【DP4 実践能力】 職業人もしくは研究者として必要とされる実践を行なえる 【DP5 研究力】 自発的に研究課題を設定し、研究を遂行できる</p>

専任教員	専攻	研究テーマ	主な担当科目
小野 純平 教授	臨床心理学、発達臨床心理学、心理査定	被虐待の心理援助、発達障害のアセスメントと支援、臨床心理アセスメント	臨床心理査定演習Ⅱ、心理的アセスメントに関する理論と実践、論文研究指導
久保田 幹子 教授	臨床心理学、心理療法（森田療法、カウンセリングなど）、心理査定	不安障害・強迫性障害に対する森田療法、女性の心理的危機と援助、比較心理療法など	臨床心理基礎実習、医療心理学特論、論文研究指導
末武 康弘 教授	臨床心理学、カウンセリング・心理療法	クライアント中心療法（パーソンセンタードセラピー）、フォーカシング指向療法の理論的・実践的研究	臨床心理基礎実習、臨床心理面接特論Ⅱ、心理支援に関する理論と実践、論文研究指導
関谷 秀子 教授	児童青年精神医学、精神分析学	思春期青年期の発達、精神分析的精神療法、親ガイダンス	力動的的心理療法特論、保健医療分野に関する理論と支援の展開、論文研究指導
長山 恵一 教授	比較精神療法、精神医学	内観療法・森田療法・精神分析の臨床と研究、ヴェーバー社会学と精神科学の関連	臨床心理学研究法特論、比較心理療法特論、論文研究指導
丹羽 郁夫 教授	臨床心理学、コミュニティ心理学、子どもの心理療法	子どもの心理療法、ソーシャルサポート・ネットワーク、コンサルテーション、移行対象	臨床心理実習Ⅱ、心理臨床演習、心理実践実習、論文研究指導
服部 環 教授	教育心理測定学、心理データ解析	項目反応理論と心理データ解析に関する理論と応用	データ分析法、論文研究指導
望月 聡 教授	神経心理学、認知行動心理学	神経心理学的症状とその発生機序・影響についての基礎研究と応用研究、心理的障害やその傾向の発生や維持に関連する機序・要因の実証的研究	教育心理学特論、論文研究指導
金築 優 准教授	認知行動療法	認知行動療法の理論（特に知覚制御理論）に関する研究	臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、心の健康教育に関する理論と実践、心理実践実習、論文研究指導
岩田 美香 兼任教授（科目担当）	児童・家族福祉論、教育福祉論	子育て・子育ての社会的困難に関する研究、貧困家族に対するソーシャルワーク	児童福祉特論
中村 律子 兼任教授（科目担当）	高齢者福祉論、老いの比較文化論	高齢者施設処遇史研究、高齢者福祉制度の比較研究	※2018年度はサバティカル（研究専念年度）です

[2018年度] ※年度により授業を持たない場合があります。

研究室紹介

服部 環 教授



テスト理論と心理データ解析に関する理論と応用

心理テストに関する数理的な基礎理論と心理データ解析法の適切な使用方法を学ぶ

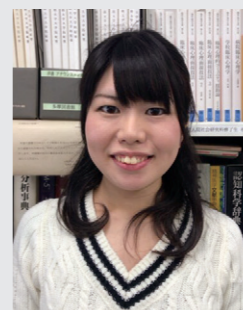
いずれも心理テストと呼ばれますが、心理臨床では認知能力検査（知能検査）やパーソナリティ検査を必要とし、調査研究を進める中では心理尺度を必要とします。そのため、心理テストに関する基礎理論と心理尺度の構成方法、さらに、検査得点の統計解析法について学びます。また、皆さんには、特に修士論文の作成に必要な心理データ解析法を適切に使用できるようになって欲しいと思っています。臨床心理学専攻には比較精神療法、森田療法、カウンセリング、子どもの心理療法、心理査定などを専門とする教員がありますが、皆さんは研究室の垣根を越えて教員から指導を受けることができます。

※本専攻には、このほかに比較心理療法やカウンセリング・精神分析などの分野を扱う研究室があります。

学生・修了生の声

金子 菜月

修士課程 2017年度修了



臨床心理学でもっとも重要なのは自分と違う意見を受け入れること。ディスカッションがメインの講義が自分を成長させてくれた

専攻の魅力

授業はディスカッションがメインで、さまざまな人の意見を受け入れてくれる雰囲気があります。教授がただ教えるという方式ではなく、生徒の意見や疑問を踏まえたとあって、一緒に議論に参加してくれる雰囲気が良いところだと思います。また、法政は、先生同士の垣根がなく、先生方のいろいろな見解を聞き、それを取り入れることができるため、考えの幅が広がります。

学んだこと、身に付いたこと

自分とは違うさまざまな意見を聞くことによって、「そういう考え方もあるのか」と思うことが増えました。また、先生方も、自分の学派や意見をただ教えるだけでなく、一緒に議論に参加してくれるので、ディスカッションでも意見しやすい環境が整っています。自分と違う意見を受け入れ、考えることは、臨床心理学を学ぶ上で重要なことですので、独学では絶対に得られない議論する力が身に付きました。

研究テーマ

構成的文章完成法の妥当性検討

設置科目【修士課程】

- 臨床心理基礎実習（2）
- 臨床心理学特論（4）
- 心理支援に関する理論と実践（2）
- 臨床心理面接特論Ⅱ（2）
- 心理的アセスメントに関する理論と実践（2）
- 臨床心理査定演習Ⅱ（2）
- 心理実践実習（1）
- 臨床心理実習Ⅱ（1）
- 心理学研究法特論（2）
- データ分析法（2）
- 臨床心理学研究法特論（2）
- 認知心理学特論（2）
- 教育心理学特論（2）
- 発達心理学特論（2）
- 社会病理学特論（2）
- 家族心理学特論（2）
- 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開（2）
- 保健医療分野に関する理論と支援の展開（2）
- 福祉分野に関する理論と支援の展開（2）
- 産業・労働分野に関する理論と支援の展開（2）
- 児童福祉特論（2）
- 高齢者福祉特論（2）
- 教育分野に関する理論と支援の展開（2）
- グループ・アプローチ特論（2）
- 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践（2）
- 投影法特論（2）
- 心の健康教育に関する理論と実践（2）
- 力動的的心理療法特論（2）
- 比較心理療法特論（2）
- 臨床心理演習（2）
- 医療心理学特論（2）
- 論文研究指導（4）

[2018年度] ※開講科目は年度により異なります。() = 単位数

修了生の研究テーマ

- ・自己受容と育児不安の関連について
 - －夫婦関係の観点から－
- ・内観療法における心理的変容のプロセス
 - －愛着スタイルを中心に－
- ・入院森田療法患者の体験分析
- ・青年期の発達
 - －子どもが両親から受ける影響の男女差－
- ・外部EAP利用者における被援助行動を規定する要因
- ・大学生の恥意識についての研究
 - －対人恐怖心性と回避的傾向、及び心理的自立との関連から－
- ・コラージュを実施した際の効果とその男女間および性格傾向の差異
- ・自閉症スペクトラム児を持つ母親の障害受容
 - －障害受容促進要因に関する研究－
- ・失恋からの回復過程の検討
- ・twitter依存とメンタルヘルスのとの関連について
 - －愛着と自己愛からの検討－
- ・大学生アスリートにおける受傷体験と反すの関連性
 - －マインドフルネスが孤独感の低減に及ぼす効果
 - －孤独に対する捉え方に着目して－
- ・心理学的ストレスプロセスにおけるレジリエンスが持つ効果に関する研究